

令和3年8月 高原町教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 令和3年8月10日(火) 9時30分～10時46分
- 2 場 所 高原町中央公民館 2階第1会議室
- 3 議事日程
- 第1 議事録署名委員の指名
 - 第2 教育長報告
 - 第3 議 事
 - 報告第24号 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について
 - 報告第25号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書に伴う外部評価について
 - 報告第26号 県への要望について
 - 第4 その他
- 3 出席委員
- | | | | | |
|------|------|------|--|--|
| 教育長 | 西田次良 | | | |
| 教育委員 | 福丸幸治 | 後藤良文 | | |
| | 温谷一浩 | | | |
- 4 欠席委員
- | | | | | |
|------|-------|--|--|--|
| 教育委員 | 有水りえ子 | | | |
|------|-------|--|--|--|
- 5 事務局
- | | | | | |
|-------|------|------|-------|--|
| 教育総務課 | | | | |
| 課長 | 末永恵治 | 対策監 | 武田透 | |
| 課長補佐 | 江田雅宏 | 課長補佐 | 中別府和也 | |
| 係長 | 山下浩樹 | 会計主任 | 小園裕美子 | |

6 会議内容

◎開 会

9時30分

【1 開会】

西田教育長 開会を宣告する。

【2 日程第1 議事録署名委員の指名】

西田教育長 議事録の署名人に、西田教育長と福丸委員を指名する。

【3 日程第2 教育長報告】

西田教育長 全国で新型コロナウイルス感染症の拡大が収まらず、県内も4日に警報レベルがまた3に引き上げられた。宮崎東諸と西都児湯が赤圏域になった。その他の地区については、オレンジ区域となり様々な制限を求められるところである。新聞では昨日43人、本日は32名の感染者が発表されていて30人以上が5日間連続で出ており、休み等もあるので心配している。隣の都城でもクラスターが発生しており、コロナの広がりを感じている所である。

そのような中で様々な行事、特に成人式に関しては1月に実施予定を8月14日に延期としていたが、中止と判断させていただいた。他にも夏まつりが延期となる他、敬老会も全区で中止となっているようである。学校に関しては7月22日から夏休みとなっていて、8月26日までとなっているが、8月2日には登校日があった。現在の所、事件事故等の報告はない。今週は学校が閉庁日となっている。

行事の報告については、8月4日に子ども未来議会のワークショップを行った。全ての行事を昨年度はできていないので、2年ぶりとなっているが、4日は子ども議員に認定書を渡して、その後に役場各課訪問を行って、説明をした後に町長と副町長からもあいさつをいただいた。その後、各課の担当職員と打ち合わせを行って、10月12日に本番になる議会に対しての質問や提案等確認を行った。

学校に関しては夏休みにいろいろと研修を行っている。7月29日には町内の初赴任者教職員研修会、これは昨年度実施できていないので、2年分初任の先生方等で研修を行っている。内容は、副町長に新燃岳噴火の時に何があったのか等の話をさせていただいた。後半は、町内見学を行って町内の歴史的なものを知っていただいた。8月2日には、第4回目の一貫教育研修会の小小連携、中中連携の交流学习、読解力をつけるための授業という事で五ヶ瀬町から講師を呼んで研修をしたところである。8月6日には第4回のICT活用研修会、8月24日には第5回のICT活用研修会及び人権教育研修会を予定していて研修会が進められている。

社会教育関係については、成人式については何とか実施出来ないかギリギリまで進めていたが今回のレベル引き上げに伴いリスク等も考慮して苦渋の判断となったが中止とさせていただいた。代わりのようなものは何かできないか検討している。報告事項の中には7月20日、8月7日に5名の実行委員を集めて実行委員会を行い、町長、副町長から労いの言葉をかけていただいたところである。

8月3日に西諸州市町教育委員会連合協議会の総会を有水委員と温谷委員が出席をしていただいた。昨年度の報告と今年度の行事の確認を行った。研修会は「Kokoya de kobayashi」の地井シェフに来ていただき、食育に関しての研修を行った。食への偏見や食で視野を広げるとおっしゃっていて、味覚のバランスについて話されていた。広原小学校が毎年味覚の授業を行っており、昨年度は高原中学校がお弁当を食べながら食についての勉強を経験しているようである。ぜひ講師として呼んでほしいとおっしゃっていた。

末永課長 (補足説明)

福丸委員 成人式が中止になった事で、参加予定だった方が予約をキャンセルしたりするのに多少なりともお金がかかっていると思う。町の方で何かしらの対応を検討しているということなのでよろしくお願ひしたいと思う。

後藤委員 8月3日と8月5日の夏の就学前相談会では何名の方が相談に来られたのか。

中別府補佐 8月3日が5名、8月5日が5名の計10名となっている。

福丸委員 報告事項の7月14日の校長会のコンプライアンス研修、8月23日もコンプライアンス研修があるがどのようなものなのか。保護者の方を含めて学校内と学校外ですれ違ったりした時に、気づいているかいないかは分からないが挨拶等がないのでその事についてもコンプライアンスの中に入れてもらいたい。

武田対策監 7月14日に行われた校長会のコンプライアンス研修については、県の職員の方を講師として招き、交通違反、飲酒運転、体罰等についての現状と学校の管理職としての職員の指導の仕方等、再発防止について研修を約1時間行った。

次回は8月23日に教頭向けにコンプライアンス研修が予定されていて、霧島酒造の方にズームで話していただく事になっていて、内容としては民間会社の感覚でどのようなコンプライアンスを意識しているのか、学校とは違う切り口で勉強するよう進めている。

温谷委員 就学前相談の男女の比率についてどうなっているのか。

中別府補佐 男性が8名、女性が2名となっている。

【4 日程第3 議事】

《報告第24号 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について》

末永課長 (資料に基づき説明)

武田対策 (児童生徒の新型コロナワクチン接種について説明)

温谷委員 7月21日の高原町警戒レベル3のAとあるがこの3のAの意味を知りたい。

末永課長 警戒レベル3と4にそれぞれAとBがあり、Aが町内に感染者がいた場合、Bが感染者はいない場合である。この区分は、町独自の基準となっている。

福丸委員 町の施設に関して施設を借用したいという声は何件ぐらいあったのか。

江田補佐 件数については、手元に資料がないので申し上げることができないが、町内の社会教育施設、社会体育施設、学校の体育施設に関しては県内の個人及び団体までの利用に制限している。県内の団体に関しての申し込みに関しては毎週のようにある。使用目的に関してはミニバレー等がある。県外については、電話等で連絡があった際に、状況を伝えてご理解いただいている。

福丸委員 高原町では施設の貸し出しを制限しているが、近隣の自治体ではしていないとの情報を聞いたので、市町村で足並みをそろえることはできないか。

末永課長 教育委員会所管の施設については、町内の部活動及び少年団の活動制限を基準としている。市町村ごとにその施設が教育施設か観光施設なのかどうかで対応が分かれていて、市町村間で足並みがそろえるのは難しい。

後藤委員 教職員のワクチン接種があったが、何パーセントのワクチン接種が行われたのか。

武田対策監 諸事情で受けられない方もいたが、88名の先生方が受けられた。

《報告第25号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書に伴う外部評価について》

末永課長

(資料に基づき説明)

(質 疑 ～ 「 な し 」)

《報告第26号 県への要望について》

末永課長 (資料に基づき説明)

温谷委員 この要望に対する回答はいつ頃あるのか。

末永課長 既に要望書は提出しているので、8月18日に町長、教育長に口頭で回答されると思われる。7月中に要望書を送付していると思うので何らかの回答は出ると思う。

【5 その他】

(1) 令和3年度総合教育会議について

末永課長 昨年度は10月の定例会の後に実施したが、今年は11月定例会後の開催で総合政策課と調整している。テーマについても調整中である。

温谷委員 総合教育会議は町の執行部から議題が出ているが教育委員会から議題を出したりはしないのか。例えば、教育委員会の職員数を増やすことは出来ないかなど。

末永課長 町長が主宰しとなっているが、テーマをこちらから出す事はできる。教育委員会の人数については、職員定数条例があり、現在条例上も配置人数も12名なので、増員するとなると条例改正が必要である。

福丸委員 機構改革に関連して、社会教育係の中にスポーツ部門が入っている。少年団等も少なくなっており、町で盛り上げていくという考え方もあっていいと思う。スポーツ課という部署がある自治体もある。大人も子供もスポーツは大事なのでスポーツ課があっても良いと思う。

(2) その他

後藤委員 後川内の保護者の方から9月から学童保育をしてもらえると嬉しい声が届いた。こんなに早く学童保育ができるようになった状況、いきさつを知りたい。

武田対策監 後川内保育所の施設を活用して行いたいという話は以前から聞いていた。実際、運営するスタッフをどうするか等の課題があり、軌道に乗らなかったのだが、今年度に入り社会福祉協議会と連携が取れるようになり、一気に急加速し、できるようになった。

末永課長 後川内に限らずニーズがある。学童保育という制度で行うとなるとハードルがあがるものであることから居場所づくり事業という名目で行っている。学童保育事業の補助金には合致しないが、社会福祉協議会の単独事業で行っている。後川内小学校の参観日に事業の説明をした所4件の方が申し込まれた。今後、後川内での経験を踏まえて広原等でも行う計画である。

福丸委員 5月の定例会で仲町の交差点について話があったが、まだ改善されていない様に感じている。対策や学校との連携をとって安全面の確保をしてほしい。

末永課長 8月26日に通学路点検があり警察と学校が参加するのでその時に伝える。

次回定例会は、

令和3年9月21日又は(火)22日(水) 9時30分～ で調整する。

西田教育長 閉会を宣告する。

◎閉 会

10時46分

議事録署名委員

西田次良

福丸幸治